

長い眠りから覚めた羽州街道金山越

～～国史跡羽州街道橋下宿金山越災害復旧事業報告会～～



崩落した河岸の法面の奥から検出された石積構造。大きな平らな泥岩と土を交互に積み上げて街道が作られていました。

江戸時代の参勤交代の際、東北の13藩の大名は羽州街道を利用しました。

金山峠越えの羽州街道は狭く悪路のため、上山藩が17世紀中頃に改修したという記録が残っていますが「峠の道がどのように改修されたのか」はほとんど分かっていませんでした。

平成26年7月の記録的豪雨で金山峠では土石流が発生し、金山峠越えの羽州街道では、23箇所でも河岸の法面崩壊や路面の洗掘といった大きな被害が生じました。

今回の災害によって河岸の道路の路肩が崩れたり、路面が洗い流された結果、羽州街道の貴重な遺構が地中から姿を現しました。

■国史跡羽州街道橋下宿金山越災害復旧事業報告会

- ◆日時 平成28年6月26日（日）10:00～12:00
- ◆場所 武家屋敷「旧曾我部家」（上山市鶴脛町1-7-38）
- ◆内容 ①国史跡における災害復旧事業の概要について
②災害復旧時に確認された羽州街道の遺構について
③平成28年度の調査事業の概要について

◆講師 阿子島 功・山形大学名誉教授
(国史跡羽州街道橋下宿金山越災害復旧検討委員会委員長)

- ◆備考 ①お車の方は武家屋敷まで徒歩3分の市営月岡駐車場（無料）をご利用ください。②参加を希望される方は上山市教育委員会生涯学習課に6月24日（金）までお申し込み下さい。023-672-1111（内線314・315）



羽州街道橋下宿金山越は『近世における羽州街道の様相をよく残す貴重な地域』として平成9年9月11日に国の史跡に指定されました。



「石組排水溝」や「野面石積み」など金山越の羽州街道では災害復旧時に貴重な遺構が複数検出されました。